

みずなみ議会ちゃんねる。

市議会ホームページ



委員会の審査報告	2~5
市政一般質問	6~12
議決結果一覧等	13
議長副議長あいさつ・委員会の構成	14
新たなるスタート・委員会の構成	15
新病院ニュース・どうする議員定数・編集後記	16



タイトル「夜桜」 さくらさくらの散歩道 撮影者 加藤典子 様 (明世町)

表紙等に掲載する写真を募集しています。詳しくは市議会ホームページをご覧ください。



コロナ禍で中止となっていた土岐川堤防沿いの桜並木「さくらさくらの散歩道」のライトアップが3年ぶりに行われました。3月25日(土)から4月2日(日)の間、今年は昼だけでなく夜も桜を楽しむことができ、久しぶりの夜桜に酔いしれた方も多かったのではないのでしょうか。

満開の桜のような賑わいを取り戻し、笑顔が咲き誇るよう願っています。

常任委員会 審査報告

予算決算委員会

令和5年度 当初予算274億9,780万円の審査

3月
定例会

会期

2月22日から
3月24日まで

3月定例会に上程され所管の委員会に付託された議案について、その審査した内容の一部を抜粋してご紹介します。
委員会で審査した案件は、13ページの議決結果のとおり、本会議で採決しました。

<p>一般会計 161億円 (前年度比±0.0%→)</p>	<p>令和5年度予算は、瑞浪市総合計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略の実現に向け、地域福祉・子育て支援の充実、将来に向けての都市基盤の整備等に重点をおいた事業となっています。令和5年度に予算化された事業の一部を紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東濃中部病院事務組合負担事業 1億6,441万3千円 ・出産・子育て応援交付金事業 2,639万4千円 ・広域バス路線運行維持補助事業 322万1千円 ・地域計画策定支援事業 563万3千円 (P3参照) ・証明書等コンビニ交付導入事業 2,376万1千円 (P3参照) ・道の駅整備事業 1,698万6千円 (P4参照) ・消防指令センター共同運用事業 6,034万7千円 ・市民体育館施設改修事業 3億1,630万円
<p>特別会計 76億 3,360万円 (前年度比5.4%↓)</p>	<p>今後、団塊の世代が75歳到達により後期高齢者に移行することから、後期高齢者医療事業特別会計では増加となる一方、国民健康保険と介護保険は被保険者数の減少が見込まれ、両特別会計予算が減額となりました。駐車場事業特別会計は、利用者の増加が見込まれるため増額となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療事業特別会計 6億2,540万円(前年度比2.8%増) ・国民健康保険事業特別会計 34億6,000万円(前年度比10.5%減) ・介護保険事業特別会計 35億1,820万円(前年度比1.5%減) ・駐車場事業特別会計 3,000万円(前年度比24.0%増)
<p>企業会計 (支出予算計) 37億 6,420万円 (前年度比1.7%↑)</p>	<p>水道事業は、収益的収支の収入支出と、資本的収支の支出が増額となりました。アセットマネジメントによる中央監視施設や水道施設等の更新工事によるものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道事業会計の支出予算 (収益的支出) 11億1,180万円(前年度比4.2%増) (資本的支出) 5億7,200万円(前年度比6.6%増) <p>下水道事業の収益的収支は、農業集落排水施設撤去にかかる工事費及び減価償却資産の除却に伴い収入支出ともに増額し、資本的収支の支出は、令和5年度に計画しているポンプ場長寿命化工事が小規模のため減額となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業会計の支出予算 (収益的支出) 14億2,160万円(前年度比9.1%増) (資本的支出) 6億5,880万円(前年度比17.2%減)

【討論】 議第23号 令和5年度一般会計予算

予算決算委員会と本会議で討論が行われ、賛成多数で可決

賛成討論

病院統廃合の背景は、人口減少、少子高齢化に起因する医療需要の減少、医療従事者の減少である。未来に生きる子どもや孫の安心・安全のために、これらの課題解決に手段を講じるのは、我々の大きな役目である。永く存続可能な新病院にするために、事業計画の滞りのない執行を監視することが我々の役目であるため賛成する。

反対討論

病院統廃合について、総務省は病床の削減や統廃合ありきではなく、各都道府県が地域の実情を踏まえて主体的に取組を進めるとする旨のガイドラインを示した。市内に総合病院があることで市民の命と健康が守られており、厚生病院の存続は必要と考える。このため、病院統廃合にかかる負担金を含む一般会計予算に反対する。

討論

賛成

反対

各種証明書がコンビニなどで取得可能に

証明書等コンビニ交付導入事業 2,376万1千円

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニなどに設置してある多機能端末で、瑞浪市の住民票などを取得できるようになります。

問 これまでは、証明書等発行の単価が高くなるので導入しないとのことだったが、導入の理由は何か。

答 マイナンバーカードの普及促進と、市民の利便性を高めるために導入することとした。

問 手数料、証明書の種類など詳細はどのようなか。

答 手数料は他市の状況も調査して決定していく。取得できる証明書は住民票の写し、戸籍附票の写し、戸籍（全部・一部）事項証明書、印鑑証明書、所得課税証明書などである。令和6年3月の開始を予定としている。

住民主体の地域計画策定に向けた支援

地域計画策定支援事業 563万3千円

地域の課題解消や将来像の実現に向けて、各地域が主体となって取り組む地域計画の策定に対して支援されます。地域の活性化や担い手となる人材育成が図られます。

問 瑞浪市第7次総合計画との関係性はどのようなか。

答 7次総と連携はしているが、各地区のまちづくり推進協議会が策定する別の計画である。未来カフェで掲げた地域の将来像を実現していくための計画を立てていただきたい。



各地区で開催されたまちづくり講演会

民間バス事業者に対する補助

広域バス路線運行維持補助事業 322万1千円

コロナ禍で赤字額が増大している民間事業者が運行するバス路線を維持し、利用者の足を確保するために、恵那市とともに補助金が交付されます。

問 赤字額に対するそれぞれの負担額はどのようなか。

答 民間事業者が半額負担、残りの半額を均等割と距離割により瑞浪市と恵那市が負担する。瑞浪市の負担額が322万1千円、残額を恵那市が負担することとなる。



利用者にとって必要な地域の足

瑞浪市に東濃5市消防指令センターを建設

消防指令センター共同運用事業 6,034万7千円

東濃5市における消防通信指令業務は、令和8年4月1日から共同運用の開始に向け事業が進められます。令和5年度は用地取得及び消防指令センターの建設設計とシステム設計が行われます。

問 予算の内訳と、瑞浪市の負担分はどのようなか。

答 予算の内訳は、建設設計委託料1,529万円、システム設計委託料405万7千円、土地購入費4,100万円である。委託料については各市が人口割、均等割で負担することとなるため、本市の負担分は約290万円となる。土地の購入については、瑞浪市内の土地のため本市が全額負担する。

道の駅の運営方法を民間事業者からの資料収集

道の駅整備事業 1,698万6千円

道の駅の運営方法及び運営主体の検討等を行うため、民間事業者から広く意見、提案を求めるサウンディング型市場調査が実施されます。

問 サウンディング調査の手法はどのようなか。

答 コンサルティング会社に委託して民間事業者から広く意見を募るが、必要に応じて市の直接聞き取りもある。

問 運営について、PPPやPFI方式の導入も検討すべきと考えるが、関連性はどのようなか。

答 PPP等の様々な手法も含めて、持続可能な運営ができる事業者を公募するために調査を行う。



道の駅の施設配置イメージ

● PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）とは…

官民が連携して公共サービスの提供を行う手法をいいます。

● PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）とは…

PPPの代表的な手法のひとつで、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法をいいます。

稲津町で通所型サービスBを実施

介護保険事業特別会計 通所型サービス費(第1号通所事業費) 6,570万円

稲津宅老所の後を利用して、要支援・事業対象者を含む高齢者等を対象とした体操やサロン等を行う通いの場（通所型サービスB）が定期的で開催されます。

問 稲津宅老所後を利用した通所型サービスBが実施されるとのことだが、新たな事業者が開業するのか。

答 高齢者の通いの場を確保したいとのことから、新たな住民ボランティアが主体となってデイサービスを行う。



新たな通いの場となる旧稲津宅老所

令和4年度 補正予算の審査

きなあた瑞浪の指定管理料が増額

【債務負担行為】農産物等直売所指定管理料 5,500万円

市の特産品の認知度向上や、農業体験の取組を積極的に図っていくため、指定管理業務の項目に特産品PRや農業体験等が追加されます。

問 当初より3,500万円が増額されているが、内容はどのようなか。

答 500万円は令和5年度分のみ債務負担で、バーベキュー場の整備に伴うWi-Fi等を整備する。3,000万円は令和8年度までの4年分を計上しており、農畜産物のPR、情報発信にかかる業務等を追加した。ポーンポークブランドの定着のために情報発信に注力する。



建設中のバーベキュー場

総務民生文教委員会

個人情報保護法適用後も死者情報の開示請求権利が継続されます

議第2号 瑞浪市死者の情報の取扱いに関する条例の制定について

地方公共団体に個人情報保護法が適用される令和5年4月以降においても、遺族の権利利益の保護を図ることを目的に、市が保有する死者情報の適正な取扱いについて必要な事項を定め、死者情報の開示を請求する権利が明らかにされます。

問 災害時に、報道機関から死者に関する情報の請求があった場合の対応はどのようなか。

答 瑞浪市情報公開条例においては、死者に関する情報も個人情報にあたるため、死者に関する情報は原則として公開しない。

行政手続きのオンライン化の推進

議第3号 瑞浪市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について

国の法令等に基づきオンライン化が可能となる手続のみでなく、条例により書面で行うこととされている本市の行政手続について、オンライン化が推進されます。

問 高齢者の方など、デジタル機器の利用が困難な方への対応はどのようなか。

答 紙を使用しての申請を継続するとともに、民間機関が主体的に進める講習等を活用していく予定である。



令和4年度開催のスマホ教室

経済建設委員会

ほ場整備地区の再整備に際し、受益者分担金を徴収

議第11号 瑞浪市分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について

老朽化した農業用施設について、耕作の効率を上げ営農組織の経営力を強化することを目的に「県経営体育成基盤整備事業」として生産基盤の再整備がおこなわれます。当該事業の実施には、受益者から分担金を徴収することになります。

問 分担金の徴収スケジュールはどのようなか。

答 日吉町常道・柄石地区を対象に事業を進めることとしており、令和6年度から事業開始となるため、その際に分担金を徴収する予定である。



整備事業の対象地区

瑞浪市新たな事業チャレンジ支援補助金の審査を外部の視点で

議第12号 瑞浪市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について

瑞浪市新たな事業チャレンジ支援補助金は、審査会を設置して、専門的知見を有する外部の審査員等による審査がおこなわれます。

問 新たな事業チャレンジ支援事業は平成27年にできているが、なぜ今のタイミングで審査会を設置するのか。

答 この事業により、これまでに創業者や店舗の増加など一定の成果が得られている。今後は、この補助制度により地域の課題解消や地域の活性化を目指すことができるよう、専門的な知見をもつ審査会委員の審査や評価を取り入れて補助金制度の有効活用を目指す。

市政一般質問



一般質問映像
検索はこちらから

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。3月定例会では13人の議員が25の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

成瀬 徳夫 (新政みずなみ)

- ・森林環境譲与税の活用について
- ・令和5年の瑞浪市議会議員一般選挙について

辻 正之 (新政みずなみ)

- ・救命講習や火災予防に対する取り組みについて
- ・水道施設の事故対応について

渡邊 康弘 (新政みずなみ)

- ・駅北複合公共施設における瑞浪市民図書館のあり方について
- ・瑞浪ポーノパークを核としたイベントについて
- ・きなあつ瑞浪バーベキュー場施設について

熊谷 隆男 (新政みずなみ)

- ・市長提案説明にある「人口減少問題」について
- ・市長提案説明にある「地域活性化」について

奥村 一仁 (新政みずなみ)

- ・マスクの着用について
- ・おむつのサブスクリプションについて

樋田 翔太 (新政みずなみ)

- ・物品供給契約に係る物価高騰への対応について
- ・情報発信について

小木曾 光佐子 (新政みずなみ)

- ・集落支援員制度について
- ・受動喫煙防止対策について

福永 泰子 (新政みずなみ)

- ・空き家の利活用について

犬塚 利彦 (日本共産党)

- ・東濃厚生病院と土岐市立総合病院の統合について
- ・高齢難聴者を支援する補聴器補助金制度の創設について

柴田 幸一郎 (新政みずなみ)

- ・木曾川水系連絡導水路事業について

柴田 増三 (新政みずなみ)

- ・J R 瑞浪駅周辺の再開発事業について
- ・「道の駅」整備事業について
- ・陶磁器のリサイクルについて

榛葉 利広 (公明党)

- ・安心で安全な子育て環境の整備について
- ・支え合い助け合う地域社会の構築について

三輪田 幸泰 (新政みずなみ)

- ・小中学校における造成法面等について



成瀬徳夫(新政みずなみ)

森林環境譲与税の積立基金は

766万4千円

問 森林環境譲与税の活用と森林環境譲与税の残金の基金積立状況はどのようか。

今年度末の基金残高は、766万4千円となる見込みである。現在、環境基本計画の策定を進めているが、地球温暖化対策として二酸化炭素吸収源となる森林資源の活用も課題として考えている。

【経済部長】

令和5年執行の市議選予算

執行額は1382万円

問 令和5年の瑞浪市議会選挙が無投票となったことにより、不要となった選挙資材等に関する経費はどれほどであったか。

【等に係る公費負担など不要となった経費は、約2244万円である。】

【選挙管理委員会書記長】

答 令和5年執行の瑞浪市議会議員一般選挙における予算額3626万円に対し、執行額1382万円である。そのうち、無投票となったことで、準備したものの使用されなかった資材等の費用は約177万円で、主なものは入場券や投票用紙の印刷費用、選挙公報の原稿作成費等である。また、投票事務の職員人件費や期日前及び当日の立会人報酬、選挙運動用自動車の借り上



幻となった新投票済証明書



辻 正之(新政みずなみ)

火災・地震・風水害から

「命を守る訓練」

問 保育園や幼児園、小中学校における「命を守る訓練」の実施状況はどのようか。

答 保育園や幼児園、小中学校における命を守る訓練は、火災、地震、風水害から安全に避難できることを目的に、保育園や幼児園では毎月1回以上、小中学校では各学期に1回以上の訓練を実施している。また、毎年1回消防職員が立ち会い、通報訓練、初期消火訓練、



初期消火訓練用消火器

煙体験などの指導をしている。
【消防長】

水道施設の事故に備えた対応

問 水道施設の事故に備えた体制と、事故発生時の対応はどのようか。

答 水道は、市民生活を支える根幹的な公共施設である。休日や夜間などの事故に迅速に対応するため、職員を2名1組で3班の緊急時対応当番を編成して、輪番制で事故への対処をしている。また、配水量の急激な増加や配水池の水位低下など、配水施設に異常事態が発生した際には、監視装

置により職員や維持管理業務を受託する業者に、自動的にメールが送信される。漏水事故の復旧に時間を要し、断水が長時間に及ぶ場合は、防災行政無線や絆メール等により広報し、同時にポリタンクや給水タンクを積載したトラックによる応急給水の対応を開始する。また、影響区域が狭い場合は個別訪問により状況を説明している。

【建設部長】



渡邊康弘(新政みずなみ)

駅直結の駅北改札口の設置

問 駅北複合公共施設と瑞浪駅を直結する改札口を設置し利便性の向上を目指してはどうか。

答 駅北複合公共施設の整備や駅北駐車場の拡張を行うにあたり北側施設へのアクセスを容易にし利便性を高めることにより、施設の魅力をより高め来訪者を増

やすことに繋がると考えている。このため、駅北改札口の設置を検討している。現在、整備に向けJR東海と協議を行っており、駅北複合公共施設の2階へ直接訪れることができる方法も含め実現に向け課題や条件等の整理をする。**【理事】**

若者の声の実現する

フェス・マルシェのまち瑞浪

問 子どもたち、若者、現場の声を受け止め、瑞浪の魅力伝えることができる「瑞浪マルシェ」を実施してはどうか。

答 「瑞浪市まちづくりプロジェクト発表会」の提言を参考にして、令和5年3月18日にマルシェやミニ映画会等のイベントを学生のまちづくりグループ「ミライ創ろまい課」の主催で開催した。また、令和4年度には市民公園にて若者有志による「暮らしの彩りマーケット」等、民間の方が自発的にイベントを実施している。

市が主体ではなく、若者の自発的な活躍を支援することで、こうした活動が活発となり本市の魅力が発信されることを期待している。
【市長】



ミライ創ろまい課の主催イベント



熊谷隆男(新政みずなみ)

第7次総合計画の

重要課題は「人口減少問題」

問 人口減少問題について、主体的に対応する部署を第7次総合計画での組織見直しに合わせて明確にしてはどうか。

答 第7次総合計画に合わせて組織の見直しを行う予定である。

この組織見直しに合わせて、人口減少問題は多岐にわたることから、総合的に政策を取りまとめる部署を設け、明確に位置付けたいと考えている。

具体的な施策や事業は各部署で取組を進め、必要に応じて関係部局間で連携を図りながら、より効果的・効率的に施策を推進していく。

地域活性化のキーポイントは「担い手」の創出

問 地域活性化のキーポイントは担い手の創出であり、その具体的な施策はどのようなか。

答 地域の担い手を育成し、地域コミュニティを活性化するためには、住民主体で地域課題を話し合い、その解決に向けて取り組むことが大切である。そのため、市は各地区の地域計画策定を支援していく。

この取組の中で、より多くの人に地域に関心を持っていただき自治会活動やまちづくり活動に参加される方を増やすことが重要である。



地域計画策定に向けた講演会

る。特に、女性や若者の積極的な参加をお願いしたい。

【市長】



奥村一仁(新政みずなみ)

マスク着用についての方針は

問 政府は、3月13日からマスクの着用を個人の判断に委ねるとした。小中学校、本市の方針について伺う。

答 小中学校における基本方針は国、県の方針に沿って行っており、4月以降は個人の判断に委ねることを基本方針とする。マスク着用の有無による差別や偏見のない関係づくりが重要であり、お互いの考えを尊重し合える児童生徒を育てていく。

本市の方針は県が示した

方針と同様とし、着用は個人の判断に委ねることとする。このことは、防災行政無線や市のHP等を活用して、市民の皆様にも周知している。併せてマスクの着用を推奨する場面、マスクを着用する場合についても周知している。引き続き感染防止対策を徹底していただくとともに、マスクの着用についても適切に対応していただくよう、啓発を進めていく。

【教育長・市長】

おむつの定額利用の導入を

問 おむつのサブスクリプションの導入は、保護者と保育士の負担が軽減され、子どもと過ごす時間の充実や、保育の質の向上につながるかと考える。導入を検討してはどうか。

答 おむつを園に持参する手間が省けるメリットもあるが、おむつの種類が選択できず、サービス内容にもばらつきがある。また、利用金額が保護者の負担増になる可能性がある。現在、保護者から導入についての

要望はないが、コドモンを利用したアンケート調査を行う。今後も情報収集に務め、導入の可否について検討していく。【民生部次長】



おむつのサブスクのイメージ

※サブスクリプション…定額料金を支払い利用するサービス



樋田翔太(新政みずなみ)

単価契約の物価リスク緩和

問 物価高騰は市民生活だけでなく、小売業者にも影響を及ぼしている。指定物品など契約期間中の単価が決められている物品について価格を途中で見直すことはできないか。また、短期間での入札を行うことはできないか。

答 本市では指定物品としてコピー用紙、トイレトーパーパー、黒色ゴミ袋を年

度ごとに単価契約している。社会情勢の急激な変化などにより、市場価格が著しく高騰した場合には、受注者との協議により実情に即した単価に見直すことも可能である。社会情勢が不透明で、市場価格の予想が困難な場合、契約期間を短期間に設定した上で入札を実施することも必要であると考える。【理事(兼総務部長)】

若年層へ情報発信の強化を

問 昨年より市公式アカウントからSNSやYouTubeによる情報発信を開始しているが見えてきた課題と対策はどのようなか。

答 SNSの特性を活かしたタイムリーな情報発信をさらに行っていく必要があると考えている。行事などの告知を行うだけでなく、実施した様子を写真や動画で発信し、参加できなかった方も様子が伝わるような情報発信が必要と考える。また、本市各部署の日常業務の紹介や、市民の皆さんに有効な情報や取組についても発信を検討したい。域学

連携による学生からの事業提案はSNSの活用に関するものが多く、その即時性や拡散性に着目した若者ならではの提案を分析し、市政運営に繋げていきたい。【理事(兼総務部長)】



市公式SNS



小木曾光佐子(新政みずなみ)

集落支援員の役割とは何か

問 集落支援員の仕事の中には、一過疎化が進む集落の維持・活性化に向けた取組があるが、現状では役割が果たせていないのではないか。

答 集落支援員の役割は、区長会及びまちづくり推進組織の運営支援、イベントなどの地域活性化、地域の状況や課題の把握と課題解決への取組がある。

令和5年度には各地区において、地域住民が主体となり、地域の課題や将来像について話し合い、課題解

決や将来像を実現するための地域計画を策定する。集落支援員には、地域住民とともに主体的な役割を担っていただきたいと考えている。【まちづくり推進部長】



地元をRethink (再考する)

みずなみ健康21第3次計画 喫煙対策はどうするか

問 特定検診における喫煙率は平成27年から10%台を推移している。みずなみ健康21第3次計画では禁煙対策をどのように考えているか。

答 みずなみ健康21第3次計画策定時においても、喫煙率の低下を目標指標としたばこの害に関する教育・啓発の推進、禁煙支援、受動喫煙の防止への取組を行

う。特に妊婦の禁煙支援や、妊婦と乳幼児への受動喫煙対策が必要と考えている。産婦訪問や母子健康保険事業を通じて禁煙を継続できる支援を強化していく。

禁煙治療費補助事業は今年度で終了するが、禁煙を希望する方には、保健師が禁煙の支援を実施していく。【民生部次長】



福永泰子(新政みずなみ)

空き家の利活用の現状は

問 瑞浪市の空き家の補助制度と空き家に対する地域の活動はどのようなか。

答 平成26年度より「空き家・空き地バンク制度」を運用し、移住者が行う当該物件に登録された空き家物件の居住を目的とした改修に対し、上限100万円の「空き家等改修補助金」を交付している。また、移住希望者の円滑な移住を促進するために、令和3年10月に空き家の所有者が行う空き家の家財道具等の処分費に対し、上限10万円の「空き家家財道具等処分費補助金」を創設した。

地域における空き家対策活動は、大湫町では平成26年に「大湫町転入対策委員

会」を立ち上げ、これまでに50名以上が移住、釜戸町は令和4年4月に「かまど空き家活用・移住促進チーム」を立ち上げ、6世帯13名が移住し、それぞれ大きな成果を上げている。

【まちづくり推進部長】



空き家・空き地バンクのサイト

補助制度の拡充を

問 地域の活動団体等が管理している空き家に対して、補助制度の対象にしているかどうか。

答 空き家等改修補助金は、空き家・空き地バンクへの登録を推進するため、バンクに登録された物件を対象にしている。まちづくり推進組織等が管理して

る物件についても、バンクに登録されることで補助の対象となる。地域の主体的な空き家対策への取組が広がっていることも踏まえ、地域の活動団体等の管理する空き家の利活用に繋がる制度となるよう検討したい。【まちづくり推進部長】



犬塚利彦(日本共産党)

安心して暮らすために必要な

市内の総合病院

問 東濃厚生病院の存続を求める会に「新病院への通院費の増加がさらに高齢者の家計費を圧迫する。市内に総合病院を残してほしい」と切実な声が多く届いている。市内に総合病院がなくなることで市民の経済的負担が大きくなるが、市長はどのように考えるか。

答 新病院への交通アクセスの確保については、市民

の皆様よりこれまで最も多くの意見や要望をいただいている。実際、市の中心部も含め市内全域において交通アクセスの確保が必要となる。市民の新病院への交通アクセスは最重要課題であると認識しており、できるだけ大きな負担とならないよう、運営を担うJJA岐阜厚生連とともにしっかりと考えていく。【市長】

難聴者にとって補聴器が必要

問 補聴器を必要とする市民の実態を把握しているか。また、補聴器補助金制度を創設してはどうか。

答 今年度「在宅介護実態調査」の中で、補聴器の必要性についての問いを新たに設け市民の実態を把握するようにしている。

高齢者の難聴は全国共通の課題であり、高齢者支援施策として全国一律の基準で実施されることが望ましい。全国市長会から国に対し「加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度を創設すること」を要望してお

り、国、県の動向を注視していく。【民生部長】

補聴器の種類	
<p>耳にかけず、耳に挿入するタイプは、耳がけ型、耳あき型、イヤークリップ型の種類になります。聴力が低い、難聴程度に合わせて選ぶことが重要です。</p>	<p>補助費 (円)</p> <p>約45,000～470,000</p>
<p>耳あき型は、耳あき型に比べて、小型軽便で耳あきにくく、美観的。従来の補聴器と比べて、耳あき型は、耳あき型に比べて、小型軽便で耳あきにくく、美観的。</p>	<p>補助費 (円)</p> <p>約45,000～470,000</p>
<p>耳あき型は、耳あき型に比べて、小型軽便で耳あきにくく、美観的。従来の補聴器と比べて、耳あき型は、耳あき型に比べて、小型軽便で耳あきにくく、美観的。</p>	<p>補助費 (円)</p> <p>約45,000～470,000</p>

(一社) 日本補聴器販売店協会HPより



柴田幸一郎(新政みずなみ)

木曾川水系連絡導水路事業は 瑞浪市にどのような効果が

問 木曾川水系連絡導水路事業は、瑞浪市においてどのような効果があるのか。

答 木曾川水系連絡導水路事業は、徳山ダムの水を導水路によって木曾川及び長良川へ流す事業である。本事業の目的は、正常な流水機能の維持と、新規利水の供給である。木曾川の放流先は坂祝町であることから、直接的な効果はない。しかし、木曾川水系のダム群を一体として運用を行うことで、異常渇水時に取水制限の緩和が見込まれることから、市民が安全で安心でき

る生活を送る上で大変効果的な事業と考える。

【建設部長】



徳山ダムの様子

本市と導水路事業の関係は

問 異常渇水時に瑞浪市を含む東濃・可茂地域に取水緩和が見込まれることから、本市の役割はどのようなか。

答 国土交通省、水資源機構、岐阜県、愛知県、三重県、名古屋及び関係9市町で構成されている「検討の場」と「幹事会」で、事業の必要性、進捗見込、コスト縮減等の検討が進められてい

る。瑞浪市は、市長が検討の場の構成員、副市長が幹事会の構成員として会議に参加している。幹事会では5回の検討会が開催され、平成6年の異常渇水の経験から、速やかにダム検証を終え、導水路の早期完成を求める意見が多く出されている。【建設部長・副市長】



柴田増三(新政みずなみ)

どうなる瑞浪駅周辺再開発

問 マンションディベロッパー等事業協力が確保できなかった場合の駅南地区の市街地再開発事業及び、駅北地区の「複合公共施設」を先行して整備する意義はどのようなか。

答 事業協力が現れなければ保留床処分が難しく、駅南地区は市街地再開発事業という手法を断念し、市による公共事業対応、地権者による優良建築物等整備事業、既存建物のリノベーション等別の方法でまちづくりをしていくことも考え

なければならぬ。

駅北複合公共施設は事業全体の集客のきっかけとなりエリアの魅力を高められるものであり、先行整備により駅南地区の市街地再開発事業の進捗に繋げたい。

【理事】



駅北側の現状

道の駅への思いは

問 どのような「道の駅」とするの。

答 「まちとともに育つ道の駅」をコンセプトに、大湫宿、竜吟の滝など各地域の多様な観光資源・地域資源を活用し、賑わいを市全体に波及させる場として、市のブランド力の向上と新たな魅力創出に寄与する拠点としたい。
土岐川や佐々良木川、上平用水を活用し、訪れた方々の心が和むような気持

ちのいい水辺空間を創出し、イベント広場では定期的にさまざまなイベントを開催する。また、地域の方々が日用品やサービス等を手に入れられるようずやを設置し、住民の暮らしを支える。

リニア中央新幹線の開業や瑞浪恵那道路の開通を期に瑞浪市がさらに発展する第一段階として、道の駅整備に取り組んでいく。

【市長】



榛葉利広(公明党)

奨学金代理返還制度の導入を

問 奨学金の代理返還制度を導入する企業に対する行政からの支援制度を創設し、学生と企業と地域社会の活性化を図ることについては、どのように考えるか。

答 この制度は、国も推奨し特別交付税措置の対象とされており、企業にとつては、自社の求人訴求力となるだけでなく賃上げ促進税制の対象となり、若者に

とつては生活支援や企業定着につながる、自治体としても雇用促進、人口定着につながる、いわば三方良しの制度といえる。ただし、全国的に実施する自治体が一部に留まっていること、十分な利用がないこともあり、他の自治体の先進事例や制度運用の課題などを参考に今後の検討課題とする。

【市長】

外出・買い物支援の充実を

問 まずは高齢化が進むなか、高齢者などの外出や買い物支援について今後どのように取り組んでいくのか。

答 社会情勢の大きな変化に伴い、地域においては商店・交通機関・医療等「生活インフラ」が弱体化し、高齢者を中心に問題となっている。

外出や買い物支援については、現在利用できるサービスを周知すること、公共交通の充実を図ること、また、地域の課題は自治会及びまちづくり推進組織が最もよく把握しているため、

買い物支援が課題となる地域があれば、地域と連携し共に支援策を考えたい。また、地域にある商店を残すことも重要であり、現在営業中の商店の買い支えも、地域でできる取組と考え

【市長】



図2 食の問題として買い物困難者を助える自治体の取組の一環

食の問題としての買い物困難者



三輪田幸泰(新政みずなみ)

小中学校における造成法面等の災害発生状況は

問 小中学校の敷地は全て造成地であるが、災害の発生状況はどうか。

答 近年における学校施設での災害発生状況は、平成29年8月に明世小学校の敷地内道路の山側の切土法面の表層が崩れたものと、令和2年7月に稲津小学校のグラウンド盛土法面が崩れたものの2件が発生している。いずれも豪雨によるものであった。



稲津小学校北法面盛土復旧箇所

【教育委員会事務局長】

造成法面等の点検強化は

問 稲津小学校の北側盛土法面は、高さが5・0m以上の大規模盛土造成地と同じ規模である。今後は、造成法面等に対して更に点検を強化するべきではないか。

答 点検については、現在のところ、造成法面に限らず、校舎、敷地全体について教職員による日々の安全点検により異常が無いかを確認している。この中で、

学校により判断が難しい場合などは、教育委員会にて必要な対応を行っている。

また、保護者による愛校作業や地域の住民ボランティア活動の際などに、直接あるいは学校を通じて異変箇所等の連絡があれば、現地を確認しその都度対応している。造成法面等の状況については、今後も注視していくが、各小中学校においては特に点検強化する考えはない。

引き続き、安全点検や草刈などの際に異常を発見し報告を受けた場合は、迅速な対応を取っていく。

【教育委員会事務局長】

3月定例会議決結果一覧（全会一致の案件）

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果
条例	議第2号	瑞浪市死者の情報の取扱いに関する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第3号	瑞浪市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第4号	瑞浪市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第5号	瑞浪市避難行動要支援者に係る名簿情報の提供等に関する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第6号	瑞浪市子ども発達支援センターの設置及び管理に関する条例及び瑞浪市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第7号	瑞浪市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第8号	瑞浪市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第9号	瑞浪市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第10号	瑞浪市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第11号	瑞浪市分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第12号	瑞浪市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第13号	瑞浪市化石博物館の設置及び管理に関する条例及び瑞浪市市之瀬廣太記念美術館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	人事	議第1号	瑞浪市監査委員の選任につき同意を求めることについて	—
議第14号		瑞浪市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	同意
議第15号		瑞浪市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	同意
その他	議第16号	財産の取得について【ごみ袋の購入】	経済建設	可決
	議第17号	工事請負契約の締結について【一般国道19号線ほか1路線道路改良工事】	経済建設	可決
予算	議第18号	令和4年度瑞浪市一般会計補正予算（第12号）	予算決算	可決
	議第19号	令和4年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
	議第20号	令和4年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
	議第21号	令和4年度瑞浪市水道事業会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
	議第22号	令和4年度瑞浪市下水道事業会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
	議第24号	令和5年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計予算	予算決算	可決
	議第25号	令和5年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計予算	予算決算	可決
	議第26号	令和5年度瑞浪市介護保険事業特別会計予算	予算決算	可決
	議第27号	令和5年度瑞浪市駐車場事業特別会計予算	予算決算	可決
	議第28号	令和5年度瑞浪市水道事業会計予算	予算決算	可決
	議第29号	令和5年度瑞浪市下水道事業会計予算	予算決算	可決

※議第16号、議題17号は、内容を分かり易くするため、議案名の後に【 】で補足しています。

案件	議案番号	発議	付託先	採決結果
その他	発議第1号	特別委員会の設置について	—	可決

3月定例会議決結果一覧（賛否が分かれた案件）

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果	柴田増三	加藤輔之	熊合隆男	榛葉利広	成瀬徳夫	小木曾光彦	大久保京子	渡邊康弘	樋田翔太	辻正之	三輪田幸泰	柴田幸一郎	棚町潤	奥村一仁	犬塚利彦	福永泰子	
予算	議第23号	令和5年度瑞浪市一般会計予算	予算決算	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

議長(加藤輔之議員)は採決に加わらない。

※採決結果は、○=賛成 ●=反対

政務活動費の支給額 1カ月8千円から1万円に増額へ

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に役立てるため必要な経費の一部として、地方自治法等に基づき交付されるものです。

市長より、議会の活性化と審議能力の強化のために交付額を引き上げる条例改正案が、特別職報酬等審議会への諮問、答申を経て、3月定例会に上程されました。市議会では本議案を可決し、政務活動費は1人当たりの月額8千円から1万円に増額となります。交付金を有効に活用し、市民の負託に応えるべく議員活動の充実を図ってまいります。



議長
加藤 輔之

議員改選後の役員選挙において、議員各位のご推挙により第58代議長に就任いたしました。今回の市議会議員一般選挙は、一つの選挙区になって以降初めての無投票となり、議会としても責任の重さを痛感しています。議員定数適性化の検討に議会をあげて取り組み所存です。

令和5年度は、第7次瑞浪市総合計画の策定年であり、本市が目指す将来像の実現のために、議会としての機能を果たしてまいります。また市議会は、市民の皆様が目線で行政を監視するとともに、皆様の声を市政に届ける代弁者として「市民の皆様から信頼される議会」の実現に向け取り組んでまいります。



副議長
柴田 幸一郎

3月定例会において議員各位のご推挙を受け、副議長に就任させていただきました。議長の補佐役として、民主的かつ公正公平に議会運営にあたらせていただき、住民福祉の向上のために議会の機能を發揮してまいります。2月の市議会議員選挙では無投票当選となり本市でも議員のなり手不足が浮き彫りになりました。市民の皆様在市議会の活動を理解していただく努力が足りないものと反省し、市民に開かれた議会の推進に向け議会一丸となって引き続き取り組んで参ります。市民の皆様には格別のご理解とご支援のほどお願い申し上げます。

議会運営委員会

円滑な議会運営のため、運営上の諸問題について協議し議員間会派間の調整を図ります。



委員会メンバー

- 委員長 榛葉 利広
- 副委員長 渡邊 康弘
- 委員 熊谷 隆男
- 委員 三輪田 幸泰
- 委員 柴田 増三
- 委員 成瀬 徳夫

特別委員会

リニア・瑞浪恵那道路・新丸山ダム特別委員会

リニア中央新幹線、瑞浪恵那道路、新丸山ダムの建設にかかる諸問題を調査研究します。



委員会メンバー

- 委員長 樋田 翔太
- 副委員長 福永 泰子
- 委員 柴田 幸一郎
- 委員 成瀬 徳夫
- 委員 辻 正之
- 委員 柴田 増三
- 委員 榛葉 利広

議会改革特別委員会

議会の活性化を図る「議会改革」の取り組みに係る諸問題を調査研究します。



委員会メンバー

- 委員長 渡邊 康弘
- 副委員長 犬塚 利彦
- 委員 棚町 潤
- 委員 奥村 一仁
- 委員 小木曾 光佐子
- 委員 大久保 京子
- 委員 三輪田 幸泰
- 委員 熊谷 隆男

総合計画特別委員会

第7次瑞浪市総合計画の策定状況や内容について調査研究します。

委員会メンバー

- 委員長 小木曾 光佐子
- 副委員長 大久保 京子
- 委員 他全議員



新たなスタート

令和5年2月の瑞浪市議会議員選挙により、現職14名と新人2名の顔ぶれで新たな市議会がスタートしました。女性議員3名を含む30代から70代の幅広い年代の議員により、市民の声を市政に届けられるよう幅広くみなさまからご意見を聴取してまいります。

令和5年から令和9年までの任期中には、東濃中部病院、瑞浪駅周辺再開発、瑞浪市道の駅などの大規模建設事業にかかる課題があります。市民から負託を受けた市議会議員は、新たな気持ちと個性を活かし全力で議会活動に取り組んでまいります

委員会の構成

常任委員会

総務民生文教委員会

総務部、まちづくり推進部、民生部、教育委員会等の所管に属する事項を審査します。



委員長

副委員長

委員会メンバー

- 委員長 三輪田 幸泰
- 副委員長 渡邊 康弘
- 委員 榛葉 利広
- 委員 福永 泰子
- 委員 奥村 一仁
- 委員 大久保 京子
- 委員 加藤 輔之
- 委員 棚町 潤

経済建設委員会

経済部、農業委員会、建設部、消防本部の所管に属する事項を審査します。



委員長

副委員長

委員会メンバー

- 委員長 辻 正之
- 副委員長 成瀬 徳夫
- 委員 柴田 幸一郎
- 委員 犬塚 利彦
- 委員 熊谷 隆男
- 委員 小木曾 光佐子
- 委員 樋田 翔太
- 委員 柴田 増三

予算決算委員会

予算や決算の議案を審査します。議会が市の事業を評価する事務も担当します。

委員会メンバー

- 委員長 奥村 一仁
- 副委員長 柴田 増三
- 委員 他全議員



委員長

副委員長

広報広聴委員会

広報紙「議会ちゃんねる。」の編集や議会報告会の企画開催を担当します。



委員長

委員会メンバー

- 委員長 柴田 幸一郎
- 委員 三輪田 幸泰
- 委員 辻 正之
- 委員 奥村 一仁
- 委員 犬塚 利彦
- 委員 福永 泰子

新病院建設の動き

(令和4年11月29日以降の進捗状況)

市民の皆さまの大きな関心ごとである病院統合について、議会の内容や進捗状況などを随時報告してまいります。

令和5年2月16日

令和5年第1回東濃中部病院事務組合議会定例会

土岐市議会議場にて令和5年第1回定例会が開催され、組合から提出された条例議案7件、予算議案4件、その他議案3件について審査しました。審議の結果、すべての議案について可決、認定されました。

提出された主な議案とその内容

議案名	内容
土岐市及び瑞浪市休日急病診療所の設置及び管理に関する条例について	土岐市及び瑞浪市休日急病診療所組合の解散に伴い、東濃中部病院事務組合がその事務を承継するため必要な事項を定めるものです。土岐市及び瑞浪市休日急病診療所は、引き続き開設されます。
東濃中部病院事務組合と東濃西部広域行政事務組合との間の医師確保奨学資金等の貸付等に係る事務の事務委託に関する規約について	東濃地域の医療機関における医師確保のために東濃西部広域行政事務組合が行う医師確保奨学資金貸付制度について、新病院に勤務する医師を対象とするため、同行政事務組合に事務委託を行うにあたり、必要な事項を定めるものです。

どうする!? 議員定数

本年2月の瑞浪市議会議員一般選挙は、1971年に一選挙区制となって以降、初めての無投票という結果となりました。議員は選挙の洗礼を受け当選することで、自信と活力の向上につながり、議会も活性化することから、無投票という結果は議員にとっても残念であると言わざるを得ません。この状況を踏まえ、本市議会は、全議員による「議員定数検討会」を立ち上げ、適正な議員定数について議論を始めました。

瑞浪市選挙管理委員会委員長は、「市民の投票する機会が失われたことは大変残念。議員のなり手不足の問題と合わせ、投票率の向上に向けた課題について、市民ともども検証せねばならない。」とコメントを出されました。

3月29日には、瑞浪市連合自治会から市議会に対し、議員定数の適正化等の課題について、早々に審議し結論を出すよう申入書が提出されました。

議会ちゃんねるでは、議員定数に関する検討状況を随時お伝えしてまいります。

6月定例会の予定

- ◆会期
6月1日(木)～6月29日(木)
- ◆市政一般質問
6月26日(月) 9時～
6月27日(火) 9時～

編集後記

本年2月の市議会議員一般選挙は無投票となりました。我々議員は、選挙による選出を経ることで市民の代表としての活動の活力につながるから、この度の無投票という結果は、残念であると言わざるを得ません。議会広報誌「議会ちゃんねる。」は、議会の活動を市民の皆様にお伝えして、議会に関心を持っていただけるような記事作成に取り組んできましたが、残念ながらそうならないことも、議員のなり手不足の要因だろうと反省しています。

3月定例会で役員改選が行われ、広報広聴委員会も新たな体制となりました。改めて、市民の皆様にと読んでほしいと思っただけのような議会広報紙にしていきたいと思えます。

議会広報広聴委員会

委員長 柴田 幸一郎

